大阪市子ども・子育て支援計画（第2期） はぐくみ指標の達成状況について

指標項目	後期計画（※1） （H22～H26）	第1期計画 （H27～H31）		第2期計画 （R2～R6）		達成状況
	後期計画策定時（H21）	第1期計画策定時（H26）	第2期策定時（R2）	R6目標	現状値	
基本方向1 子ども・青少年の「生きる力」を育成します						
「自分によいところがある」と思うこどもの割合 （※2）	68.7%（小学生） 55.1%（中学生）	71.2%（小学生） 60.4%（中学生）	74.7%（小学生） 67.4%（中学生）	80%（小学生） 80%（中学生）	84.1%（小学生） 82.2%（中学生）	○
「将来の夢や目標を持っている」と答えるこどもの割合 （※2）	84.5%（小学生） 69.2%（中学生）	84.5%（小学生） 67.5%（中学生）	80.5%（小学生） 66.1%（中学生）	85%（小学生） 85%（中学生）	82.2%（小学生） 63.1%（中学生）	×
「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答するこどもの割合（※2）	—	—	69.5%（小学生） 61.5%（中学生）	74%（小学生） 74%（中学生）	82.3%（小学生） 83.0%（中学生）	○
基本方向2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境を充実します						
子育てについて「楽しいと感じることの方が多い」と答える保護者の割合（※3）	65.3%（就学前児童） 58.3%（就学児童）	78.6%（就学前児童） 72.3%（就学児童）	77.5%（就学前児童） 73.9%（就学児童）	80%（就学前児童） 80%（就学児童）	80.8%（就学前児童） 73.4%（就学児童）	△
「子育てや教育について、気軽に相談できるところがある」と答える保護者の割合（※3）	—	—	88.0%（就学前児童） 90.2%（就学児童）	94%（就学前児童） 94%（就学児童）	84.8%（就学前児童） 81.9%（就学児童）	×
母子家庭の就業者のうち正社員・正職員の割合（※4）	—	—	42.4%	46.1%	45.6%	×
基本方向3 子ども・青少年や子育て家庭のセーフティネットを確立します						
「子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられている」と感じる保護者の割合（※3）	49.1%（就学前児童）	67.4%（就学前児童）	65.6%（就学前児童） 69.9%（就学児童）	70%（就学前児童） 70%（就学児童）	57.8%（就学前児童） 61.2%（就学児童）	×
「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまう」と答える保護者の割合（※3）	33.1%（就学前児童） 25.1%（就学児童）	33.8%（就学前児童） 24.4%（就学児童）	36.3%（就学前児童） 28.4%（就学児童）	20%（就学前児童） 20%（就学児童）	31.0%（就学前児童） 26.9%（就学児童）	×
社会的養護を必要とするこどもが家庭的な養育環境で生活できている割合（里親、ファミリーホーム、地域小規模児童養護施設、小規模グループケア）（※5）	—	—	33.1%	83.3%	63.8%	×

<達成状況> ○：目標達成 △：一部目標達成 ×：目標未達成

（※1）大阪市次世代育成支援行動計画（後期計画） （※2）全国学力・学習状況調査（H21・H26・H31・R6）

（※3）大阪市子ども・子育て支援に関するニーズ調査（H20・H25・H30・R5） （※4）大阪市ひとり親家庭等実態調査（H30・R5） （※5）令和5年度大阪市調べ